

10月29日(月)

広島大学にて、開講式を開催

14名の研修員を迎え、CICEでの研修が始まりました。センター長の吉田先生やJICA中国の三角所長の挨拶から始まり、自己紹介・今後の研修の概要やスケジュールについての説明がなされ、12時15分に午前の部を終えました。

大学会館のカフェテリアで昼食をとり、朝食の量が多かったらしく、昼食は控えめにしている人の姿も見受けられました。昼食後は午後からの講義までまだ時間があったので、ミニキャンパスツアーとして20分ほど大学内を歩いて回りました。総合科学部付近のコープにて電子機器(パソコン、マウスなど)に非常に興味をもつ人たちの姿が見受けられ、先日のIICBA研修の時もそうですが、日本の電子機器は目新しいらしく、魅了される外国人研修員の多さにこちらが驚かされました。EDIONへ行けばもっと楽しめることでしょう。

紅葉がとても美しく、気温もほどよく、日がぼかぼかしていたので、研修員たちは写真を撮ったり、お互いに話したりしながら、楽しんでいました。広島大学に関する質問をしてくる研修員もいました。

午後は、吉田先生による講義が行われ、ディスカッションを織り交ぜた講義形式で、様々な国々の人たちと熱心に語りあう様子が印象的でした。

